

2022年11月11日
株式会社フーディソン

東京証券取引所グロース市場への新規上場承認に関するお知らせ

生鮮流通のDXを推進する株式会社フーディソン(本社：東京都中央区、代表取締役CEO：山本徹、以下当社)は、本日、株式会社東京証券取引所(以下、東京証券取引所)より、当社株式の東京証券取引所グロース市場への新規上場が承認されましたことをご知らせいたします。なお、東京証券取引所への上場日は2022年12月16日(金)を予定しており、同日以降は同取引所において当社普通株式の売買が可能となります。

ここに謹んでご報告申し上げますとともに、創業以来支えてくださった全てのステークホルダーの皆様のご支援、ご高配に、心より厚く御礼申し上げます。

当社は「世界の食をもっと楽しく」というミッションのもと2013年4月に創業し、「生鮮流通に新しい循環を」というビジョンを掲げ、未だにインターネットのメリットを十分に享受出来ない水産をはじめとする生鮮流通のDX(デジタルトランスフォーメーション)を推進するプラットフォームの構築に挑戦しています。

今後も生鮮流通プラットフォームの拡充を通して企業価値の向上に努めてまいります。引き続き、変わらぬご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

なお、新規上場に関する詳細につきましては、日本取引所グループのウェブサイト「新規上場会社情報」をご覧ください。

■日本取引所グループのウェブサイト「新規上場会社情報」

<https://www.jpx.co.jp/listing/stocks/new/>

※この文書は、当社株式の東京証券取引所への新規上場の承認について一般に公表するための記者発表文であり、日本国内外を問わず、一切の投資勧誘又それに類する行為を目的に作成されたものではありません。投資を行うに際しては、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書」(並びにその訂正事項分)をご覧ください。投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。「新株式発行並びに株式売出届出目論見書」(及びその訂正事項分)は引受証券会社より入手することができます。

株式会社フーディソンについて <https://foodison.jp/>

代表の山本徹が創業メンバーとして上場まで携わった医療介護系の会社を退職し、次に取り組むべき社会課題を探していたところ、ある三陸のサンマ漁師と出会いました。そこで「船のガソリン代も稼げない」「息子には漁師を継がせたくない」という話を聞いたのをきっかけに水産業に問題意識をもち、2013年4月に当社を設立しました。現在、飲食店向け生鮮品EC『魚ポチ(うおぼち)』、いつも新しい発見のある街の魚屋『sakana bacca(サカナバッカ)』、フード業界に特化した人材紹介サービス『フード人材バンク』を展開しています。

Twitter <https://twitter.com/foodisonrecruit>

Facebook <https://www.facebook.com/foodison>

Instagram https://www.instagram.com/foodison_recruit/